

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。ご使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ず商品内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら弊社までご連絡下さい。

AE-68159

参考作業時間:30min

ご使用前にお読みください

- ・本製品の取り付けには純正のワークショップマニュアルが必要です。
工具等の設備、技術や知識が不十分な場合は専門店へ作業をご依頼してください。
- ・本製品を取り付け使用し、本製品以外の部品に不具合が発生しても保証致しかねます。
- ・他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

まず車体を平坦な場所にてリアスタンド等で固定し、エンジンの下部にジャッキ等をそえて下さい。

※マフラー部分には当たらない様に注意して下さい。

①ベースプレート取付位置のエンジンマウントナットを緩め、純正シャフトを取り外して下さい。

※シャフトを抜き取る際、エンジンとマウントホールがずれないように注意して下さい。

②AELLA製のシャフトを差し込み左右の突き出し量をおおよそ左右均等になる様にフランジナットを取り付けて下さい。フレームの座にフランジナットが当たっている事を確認し規定トルクで締め付けて下さい。

※締め付けトルク:60N・m、二硫化モリブデングリスをネジ部及び座面に塗布。

③スライダーヘッド取り付け穴の裏の切り欠き(対辺14mm)にスパナをかけ、画像の様に進行方向側のフレームに軽く接触するところで締め付けて下さい。またインナーカラーは左右で厚みが違うので注意して下さい。

※ネジロック(高強度)塗布、締め付けトルク:22N・m

◎補修等でスライダーヘッドを交換した際、側面に開いているφ6の穴にピンポンチを差し込み締め付けて下さい。

※ネジロック剤塗布。アルミベースをベースプレートに取り付けた後スライダーヘッドを手で軽く止まる所まで回しそこから更に45度程度締め込んで下さい。

Rh(ブレーキ側)取付位置

Lh(クラッチ側)取付位置



軽く接触

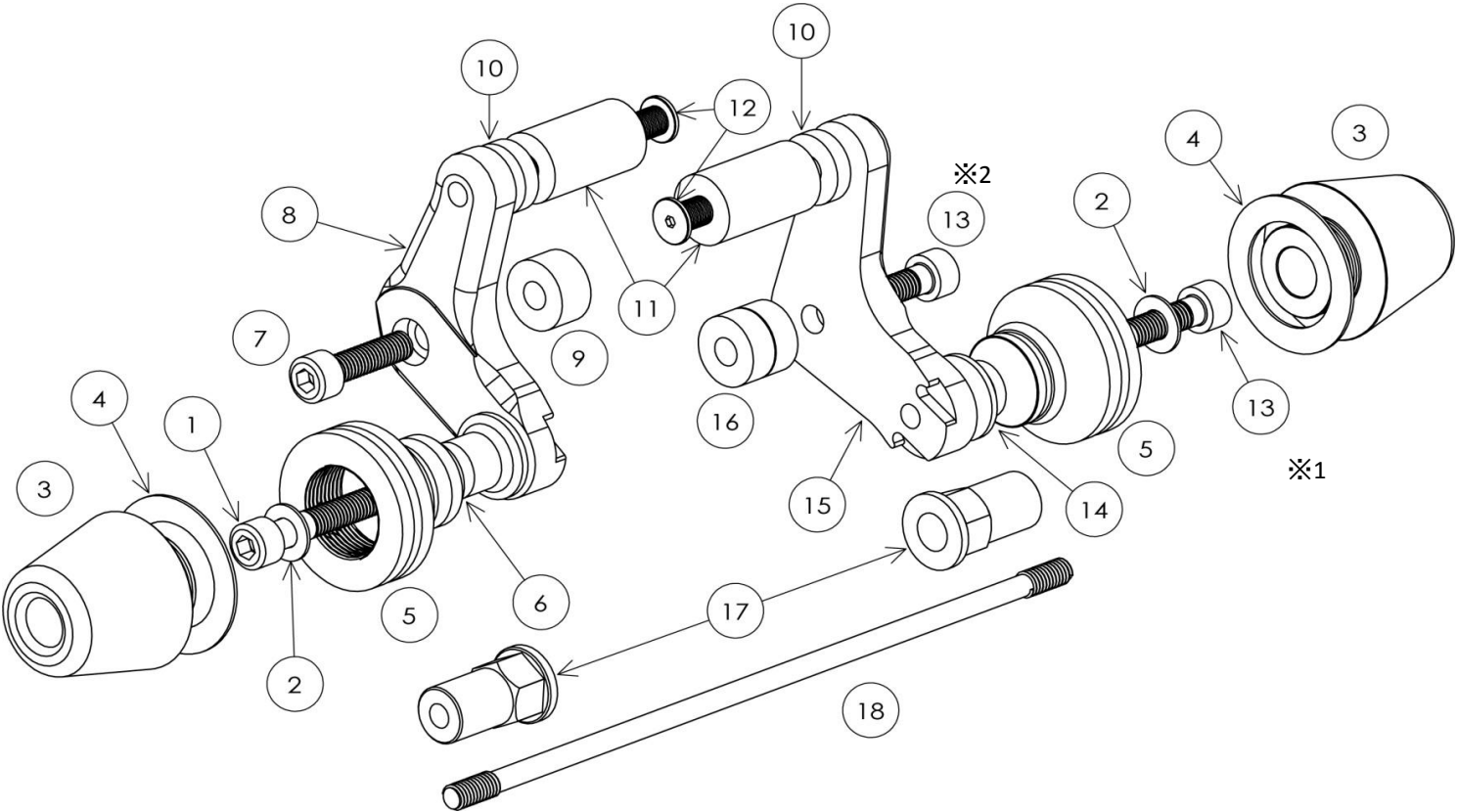


SCRAMBLER 2G フレームスライダー 分解図

AE-68159

Rh(ブレーキ側)

Lh(クラッチ側)



No.	パーツ名	数量	備考	No.	パーツ名	数量	備考
1	六角穴付きボルトM8L45	1	※1	10	ダンパー延長カラー 5.5mm	2	
2	SUS ワッシャ M8	2		11	回り止めダンパー 35mm	2	
3	スライダーヘッド	2		12	六角穴付き極低頭ボルトM8L50	2	※2
4	アルミワッシャ	2		13	六角穴付きボルトM8L35	2	※1、2
5	スライダーアルミベース	2		14	ベースカラー 20mm	1	
6	ベースカラー 30mm	1		15	ベースプレートL	1	
7	六角穴付きボルトM8L30	1	※2	16	インナーカラー17mm	1	
8	ベースプレートR	1		17	フランジナットM12L34	2	
9	インナーカラー 11mm	1		18	シャフト235mm	1	

※1:ネジロック剤塗布(ロックタイト242、243 中強度推奨)
※2:ネジロック剤塗布(ロックタイト262、263 高強度推奨)
※⑬のボルトに関して。⑮ベースプレートRを取り付けるボルトは※2、⑤アルミベースを取り付けるボルトは※1

アルマイト製品について

- ・アルミニウムの表面を電気化学的に酸化させ、皮膜を生成させたものです。
- ・着色アルマイトについては塗装の様な微妙な調色はできません。また使用するアルミの材料によっても色が違ってきます。
- ・着色アルマイトは、紫外線、熱、薬品、洗剤などの要因で色褪せやひび割れが発生します。
- ・アルマイト厚みは、0.005mm～0.02mmと非常に薄い為、部品同士が擦れる箇所や乗車時にブーツが擦れる箇所で摩耗し下地のアルミ表面が現れます。
- ・アルマイト処理を行う際に部品を保持する部分(接点)には色が付かない場合があります。

以上はアルマイト処理の性質で避けられない為、クレーム対象にはなりません。予めご了承下さい。